

令和4年度 志津川自然の家主催事業

# 「サマー・チャレンジin南三陸」

8月2日(火)、約3倍の応募者の中から当選した幸運な28人が集まり、8月8日(月)まで、6泊7日の「サマー・チャレンジin南三陸」を行いました。

期間中は天気が不安定でしたが、プログラムを入れ替えながらも、いかだ作りや無人島探検、田束山登山など、ほぼ予定通り活動を実施することができました。参加者一人一人が7日間、全力でチャレンジし、どの一コマを切り取っても素敵な笑顔とやる気に満ちあふれた子供たちの姿がありました。

最終日、活動支援員に感謝の気持ちを伝える会では、貴重な出会いに感謝して別れを惜しみながら、とても温かく穏やかな時間が流れていました。

1週間の素敵な時間と空間を共にした仲間の皆さん、どうかこれからもチャレンジし続けてください！広い世界で偶然出会った奇跡を喜び、いつまでも語り合える仲間であることを約束します。

## 第1日 8月2日(火)



開講式



開講式(代表挨拶)



MAP(アイスブレイク)



旗作り



夕べのつどい



洗濯機使用の説明

1日目はお互いを知り、仲良くなるためのMAP(みやぎアドベンチャープログラム)を行い、その後、班ごとに旗作りをしました。暑い中でしたが、これからの活動に向けて意欲をもつことができました。6泊の中では洗濯も必要なので参加者同士でルールを決めました。

## 第2日 8月3日 (水)



シュノーケリング練習



遠泳練習

タベのつどい (感想発表)



ビニールバレー

班活動 (振り返り)



マイスプーン作り

少し雨が降る中での活動でしたが、無人島探検にむけて、ライフジャケットを着用して泳ぐ練習やシュノーケルの使い方を学びました。

ビニールバレーや振り返り活動をとおして班の仲間と今後の活動について話し合うことができました。

翌日の野外炊飯で使う、世界に一つだけのマイスプーンを作りました。

## 第3日 8月4日(木)



田束山



田束山(山頂にて集合写真)



弘川ダム見学・歌津公民館見学



野外炊飯

期間の後半に行う予定だった田束山登山を行いました。行者の道は沢伝いに続き、時折涼しい風が流れていました。山頂に到着すると、眼下にきれいな太平洋を見下ろすことができました。互いに声を掛け合って上り、さらに絆を深めることができました。野外炊飯では、班ごとに味わい深いカレーライスを作ることができました！班の仲間と協力して活動することにみんなの笑顔が増えた一日でした。

## 第4日 8月5日 (金)



魚市場見学



イカの胴抜き体験



洋上めぐり



看護師とのお別れセレモニー



海鮮BBQ



いかだ作り



いかだ遊び



星座観察

朝早くから魚市場に行き、せりの様子を見学。午前中の洋上めぐりでは養殖いかだのホヤや牡蠣を見て志津川湾の豊かさを感じることができました。昼は海鮮BBQ！看護師の「さくちゃん」とのお別れセレモニーで感謝の思いをみんなで伝えることができました。午後は、いかだを作ってすべての班が無事にゴールすることができました。星座観察では、雲の切れ間から土星を見ることもできました。

## 第5日 8月6日(土)



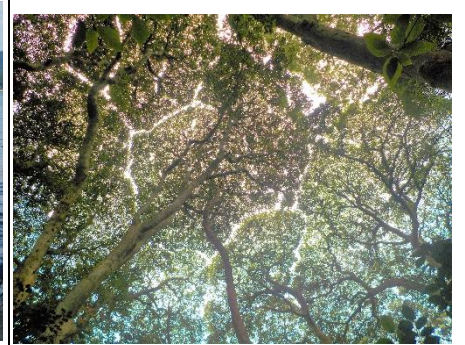
朝のつどい



遠泳体験



泳いで無人島に上陸



樁島のタブの木



無人島(樁島)探検



天気がいいので集合写真



フォトフレーム作り



感謝の会準備

いよいよ楽しみにしていた無人島(樁島)に上陸。不安でいっぱいでしたが、みんなが船から飛び込み出すと元気に泳ぎきることができました。島の探検では、タブの木の葉の間から陽射しが注ぎ込むきれいな様子も見られました。

午後は、海岸から拾ってきた貝殻などを使って思い思いにフォトフレームを作りました。

## 第6日 8月7日(日)



シーカヤック



海釣り



バナナボート



キャンプファイヤー

疲れが見えてきた後半ですが、海を見ると笑顔になり元気いっぱいになりました。シーカヤックや海釣り、スリル満点のバナナボートをしました。6泊7日のサマーチャレンジも最後の夜となり班ごとに準備してもらったスタンプでは、ダンスや劇・腕相撲大会で大いに盛り上がったキャンプファイヤーとなりました。

## 第7日 8月8日(月)



海洋研修(とびこみ)



水上バイク試乗体験



スイカ割り



感謝の会

閉講式(代表挨拶)

最終日は天気がよく最後の海洋研修として、水上バイクの試乗・艇庫前より飛び込みにチャレンジ! スイカ割りもみんな楽しんで、おいしくスイカをいただきました。感謝の会では、この一週間をスライドで振り返り、学生支援員や看護師の皆さんに感謝の気持ちを伝えました。涙と笑顔があふれる時間となりました。